## 症例の概要

	患者		1日投与量	副作用		
No.	性・ 年齢	使用理由 (合併症)	投与期間	経過及び処置		
1	女 90代	インフルエン ザ免疫 (2型糖尿病、 高血圧、子宮 平滑筋腫、結 腸癌)	0.5mL 1 回	急性汎発性発疹性膿疱症接種日本剤接種(左上腕)。接種2日後 注射部位の発赤,全身の皮疹が出現。往診医よりフェキソフェナジン塩酸塩120mg,ベタメタゾン吉草酸エステル・ゲンタマイシン硫酸塩外用,強力ネオミノファーゲンシー20mgの点滴加療。 38℃台の発熱あり,A皮膚科よりB病院紹介受診し同日入院。入院時は,体幹四肢(特に左上腕のワクチン接種部位中心に)浮腫性紅斑と粟粒大の膿疱の集簇が散在している状態。WBC:20230/μL,Neut:85.1%,CRP:10.3mg/dL,ジフロラゾン酢酸エステル1日3回の外用とエピナスチン塩酸塩40mgの内服を開始。 WBC:18080/μL,Neut:84.6%に改善。		
				ジフロラゾン酢酸エステルをジフルプレドナートに変更。 皮疹は徐々に改善。 接種16日後 WBC: 6320/μL, Neut: 70.5%, CRP: 1.3mg/dL 全身状態は良好。 接種17日後 退院。		

## 臨床検査値

	接種8日後	接種9日後	接種13日後	接種23日後	接種28日後
CRP (mg/dL)	10.3	11.6	6.9	0.1	_
WBC (/ μ L)	20230	16240	15490	4880	_
Neut (/ μ L)	17190	14240	12550	2670	_
Lym $(/ \mu L)$	1830	1080	2020	1830	_
DLST	_	_	_	_	陽性

併用被疑薬:なし 併用薬:トリクロルメチアジド, サルポグレラート塩酸塩, メトホルミン塩酸塩, グリメピリド, シタグリプ チンリン酸塩水和物, バルサルタン, ファモチジン, プレガバリン, 酸化マグネシウム, エチゾラム, アンブロキソール塩酸塩